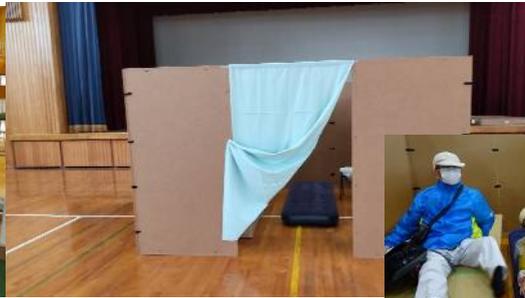


(第14回)

駅南地区避難所運営訓練 報告書



一般受付



感染予防室



2020(R02)年はコロナ禍のため、訓練は中止
R03年は昨年計画した感染症まん延時を想定し
た

令和3年12月5日(日)

会場:富士市立富士第二小学校

富士駅南まちづくり協議会
防災部会

訓練まとめ(感染症を考慮した避難所運営訓練)

昨年度(R02年度)は感染症予防のため訓練が中止となったので、そのままの形で今年度の訓練を計画実行した。内容を理解目的での訓練のため、避難所構成団体の主だったメンバーだけの参加とした。目的は、

- ・感染症がまん延している時の避難所での注意点について研修する。
- ・避難所となる学校の教室配置等の変更箇所を確認する。
- ・感染症まん延時の関係団体との連携を知る。

<h2>令和3年度避難所運営訓練</h2> <p>昨年計画のものから変更点</p> <ul style="list-style-type: none">①学校校舎配置図に濃厚接触者用の教室を配置 (県からの指導により、避難所にて対応に変更)②遺体安置場所図工室を予定していたが一時的なことなので別の場所を確保する③濃厚接触者と感染予防者とは同じ内容なので、濃厚接触者の訓練は省略する (感染者・濃厚接触者への対応は市防災地区団体の監督の下で行われる) <p>概要を知って貰うために、避難所迄の流れと今回の訓練を説明します</p> <p>R03.11.12 富士駅南地区まちづくり 防災部会</p>	<h2>避難者が共同で注意すること</h2> <ul style="list-style-type: none">□ 感染予防ポスターを受付・トイレなど避難者の目につく場所に掲示する。□ 避難者に協力を促し、咳エチケット・手洗い・換気の実施、3密を避ける行動を呼びかける。□ 定期的な換気(30分に1回以上、数分程度)は、避難者が協力して行う。□ トイレ掃除・手洗い場などの掃除は、避難者が協力して行う。作業前・作業後は手指消毒を行うなど、感染予防対策を徹底する。□ 拡声器やドアノブなど、共有するものやよく触るものは、こまめに消毒する。□ 食事を配る作業台や配膳箱(配布物の入れ物)などは作業の前後に消毒する。□ 食事は、各自が順番に取りに行く。(自分で取りにいけない場合を除く)□ 手洗い場、食事場などでタオルを共用しないようにする。 
---	---

このようなことをスタッフで事前学習の上配置図に示すような訓練を行った。

- ・感染症対応を考慮し、段ボールベットを市保管品と自作を用意し必要性を参加者に啓発した。

変更の注意点他

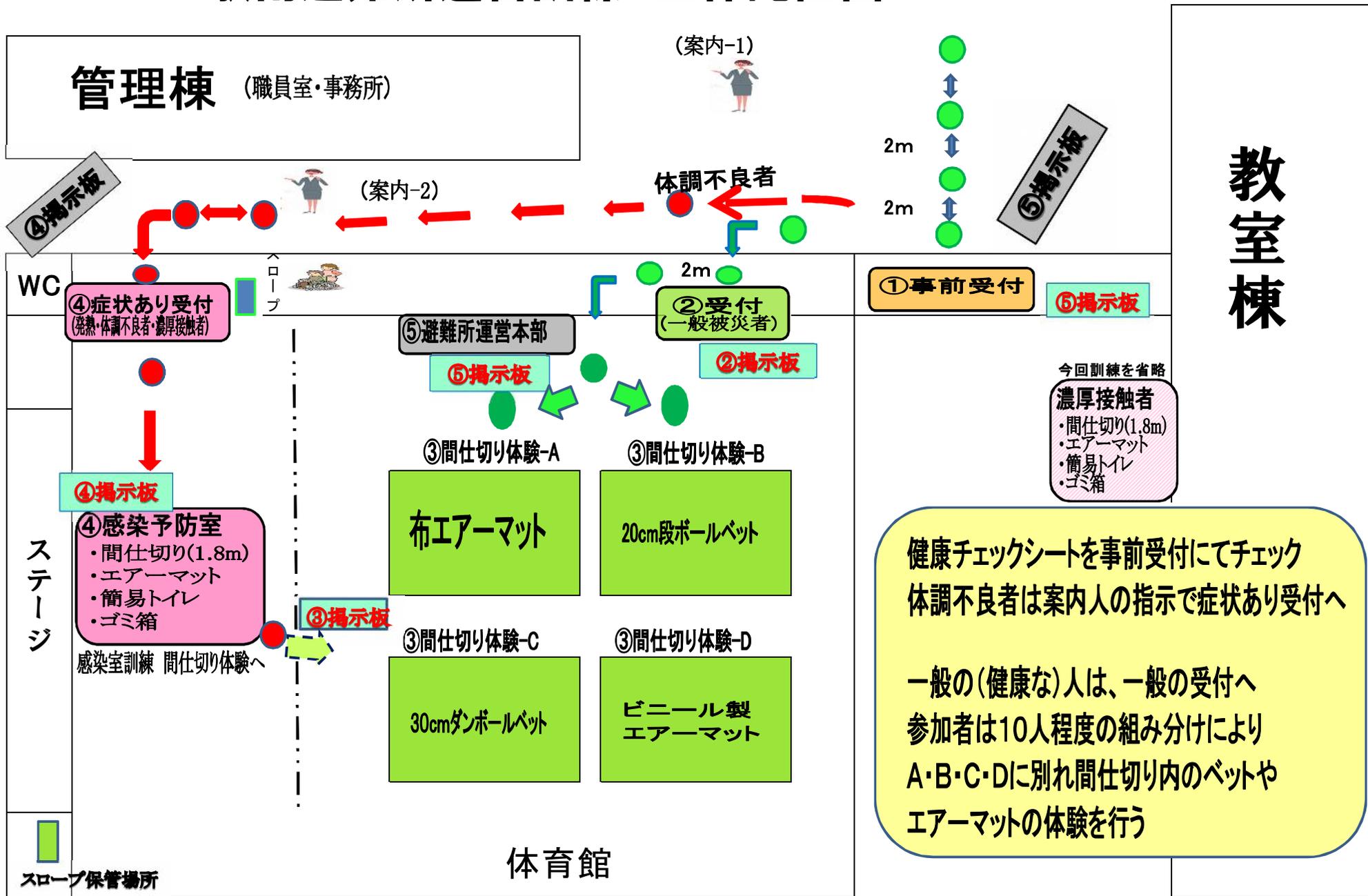
- 1.市のマニュアルが県との相違点を無くすため、濃厚接触者も避難所に避難することを可とする。
- 2.災害が発生した場合、避難所だけでなく被害状況・内容により 近くの今より安全な場所に避難する

今年の訓練その他

- 1、8月に一度訓練中止の連絡、秋に再開するように変更となったので、段取りや目的が周知されなかった。
- 2、避難所と自主防の連携訓練について検討協議する場が欲しかった。
検討協議がされなかったため、訓練自体を中止したり、本部だけの地区もあった。
- 3、2年間 満足な訓練が行われなかったため自主防に依っては訓練を行わず担当役員が変わってしまう地区も出てくる。

駅南避難所運営訓練 全体配置図

令和3年度 感染症対策時訓練



令和3年度(第13回)富士駅南地区避難所運営訓練 令和3年12月5日

於て：市立富士第二小学校



**まちセンに集合
訓練概要説明**

感染症対策およびその対応覚るため、今年度はスタッフだけの研修訓練とした

各コーナーの準備(設置)



生活支援班



運営本部・総務班

被災者管理班・受付



受付は、例年と異なり感染予防に重点を置き
注意事項を掲示し避難者に説明する。併せて
担当者は全員ビニールの防護カップを着用

施設管理班



一般避難者用間仕切り

感染予防室



市所有のダンボールベット



空き箱を利用したベット



訓練開始の挨拶・指示



訓練の内容



避難者受付



被災者管理班



運営本部・生活支援班





情報班(展示)

携帯電話・防災ラジオ
簡易無線機を活用しよう

施設管理班

感染予防室



感染予防室:濃厚接触者や体調不良の人は予防室にて避難生活をして下さい。
 【この部屋には、・簡易トイレ ・ゴミ箱などを設置し、部屋までの通路も一般避難者と極力交わらない位置に配置する】
※そのため、二小では令和3年度に教室の部屋割りを変更し避難者同士が交わらない位置に配置した。

R3.5 変更箇所

- ・感染予防室を生活科室(南1F)から音楽室(北3F)へ変更
- ・図工室(北1F)を遗体安置室から濃厚接触者エリアに変更
- ・パソコン室(北3F)を一般避難エリアとして3次開放
- ・要援護者エリアの一部(北1F)の部屋を移動
- ・図書室(北2F)を4次開放(開放禁止ではない)に変更
- ・保健室は、原則開放しないが、怪我人及び治療・介護者の状況により開放を検討する
- ・一般教室のクラス名は毎年変わるため、場所名として認識し対応する
- ・一般教室は、授業再開を考慮し必要な都度学校の同意を得て順次開放する

一般避難者



左のビニール製エアーマットは、富士木材(株)様から
駅南用に提供を受けたもの

終了の挨拶



令和3年度・富士駅南地区 自主防災会訓練

令和3年12月6日



下横割北区



四丁河原南区



水戸島中区



水戸島下区

令和3年度・富士駅南地区 自主防災会訓練

令和3年12月6日



今年度の自主防はコロナ禍での訓練となったため、訓練自体を中止したり安否確認だけなど例年とは異なった訓練日・内容となった。